

時代に対応した高度な実践力とリーダーシップを発揮できる教員を養成

佐賀大学教職大学院 (学校教育学研究科)

教職大学院は、「教育の専門家」を養成する専門職大学院です。佐賀大学の教職大学院には、学部卒の教職志望者と佐賀県から派遣された現職教員の学生が在籍しています。学部卒の学生は、学級経営や子どもとの関係づくりなど、学部レベルでは教わることの少ない学校の現実的課題に対応する実務能力を身につけ若手リーダー教員となることを、そして現職教員の学生は1つの教室に留まることなくより高度な能力をより広い視野から身につけ、学校全体のリーダー教員となることを、それぞれ目指しています。

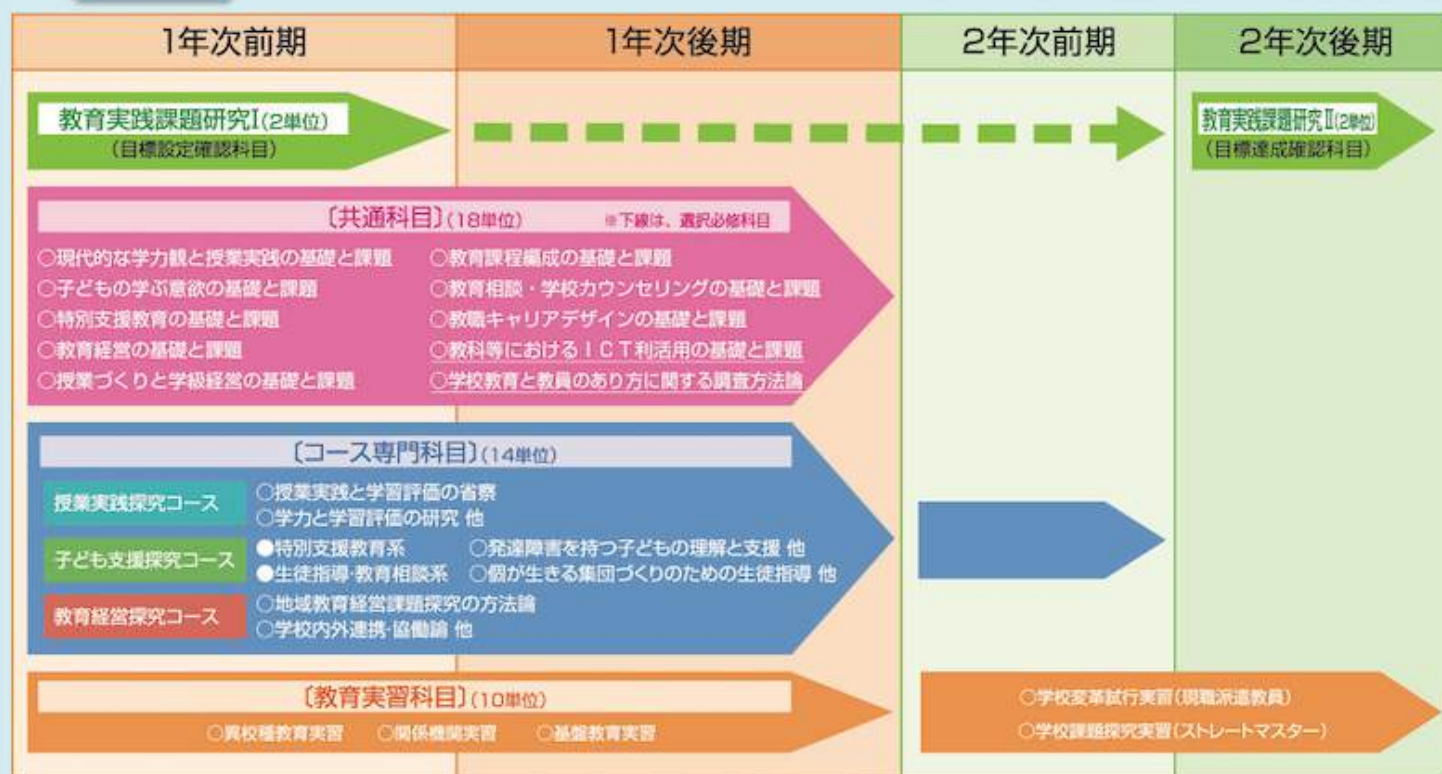


教育と運営の特色

- 佐賀県および県内市町教育委員会と連携しながら教育・運営に当たっています。
- 教育分野の研究者教員と教育実績豊富な実務家教員が授業を担当します。
- 理論と実践を往還させながら高度な実践力を育成します。
- 演習を中心とした授業や学部より長い実習といった実践力向上のためのカリキュラムとなっています。(2年間で400時間の実習で実践的指導力が身につきます。)
- 学部卒の学生は、1つの学校で2年間実習を行い、自分の関心のあるテーマについて深く学ぶことができます。
- 現職教員の学生は、教育センター等の関係機関や所属と異なる校種での実習などを通して、教員としての専門性を拡げることができます。
- 学部卒の学生と現職教員の学生が協働的に学び合い実践力を高めています。
- 教員採用試験の合格に向けた支援も充実しています。

履修モデル

「理論と実践の往還」を原理としたカリキュラムにより、学校変革の担い手となる高度な力量を有する実践的な教員の養成を目指します。(修了要件:2年間・46単位)



教職大学院の授業の紹介

- 目標確認科目：自分の関心のある研究テーマを定め、実践の計画や分析を行います。
- 共通必修科目：教育課程や教育実践、生徒指導や教育相談、学級・学校経営、特別支援教育などについて、幅広く学びます。
- 共通選択科目：ICTの利活用やアンケート等を通じたデータ収集・分析方法について学ぶことができます。
- コース専門科目：各コースの目的に即した内容を深く学ぶことができます。
(例:「授業実践と学習評価の開発」、「発達障害を持つ子どもの理解と支援」、「学校内外連携・協働論」)
- 実習科目：学部卒の学生は1つの学校で、2年間で合計40日以上の実習を行い、研究テーマの実践を中心に教員の仕事について幅広く学びます。現職教員の学生は、1年目は所属校以外の学校や関係機関で実習を行い、2年目は所属校で実践研究を行います。事前・事後指導や大学での検討会等を通じた丁寧な指導も行われます。

取得できる教員免許状

取得できる教員免許状は以下の通りです。ただし、専修免許状の所要資格を得ようとする場合は、取得しようとする専修免許状(中学校教諭及び高等学校の専修免許状については、その免許教科)の一種免許状を有することが必要です。

専攻	取得できる免許状	
	種 類	教 科
教育実践探究専攻	幼稚園教諭専修免許状	
	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
	高等学校教諭専修免許状	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、家庭、情報、農業、工業、商業、英語
	養護教諭専修免許状	
	特別支援学校教諭専修免許状 ^(注1)	知的障害者、肢体不自由者、病弱者 (視覚障害者、聴覚障害者) ^(注2)

(注1) 特別支援学校教諭専修免許状は、子ども支援探究コースの特別支援教育に特化したカリキュラム(特別支援教育系)でのみ取得可能です。なお、特別支援教育系の学生が他の専修免許状を取得することはできませんが、修得すべき単位数が修了に必要な単位数より多くなります。また、特別支援教育系以外の学生が特別支援学校教諭専修免許状を取得することはできません。

(注2) 特別支援学校教諭専修免許状の取得にあたっては、「知的障害者、肢体不自由者、病弱者」の領域と「視覚障害者」及び「聴覚障害者」の領域の一種免許状を併せ持つ場合に限り、「視覚障害者」及び「聴覚障害者」の領域についての専修免許状を取得できます。

専門職学位課程・教育実践探究専攻

(定員20名/年,※現職派遣教員を含む)

授業実践探究コース

子ども支援探究コース

教育経営探究コース

授業実践探究コース

本コースでは、2年間の学修で理論と実践の往還を図りながら、カリキュラムの編成、授業実践と学習評価の改善・開発によって新たな授業デザインができる教員を養成します。理論面では、「授業実践の研究」、「学力と学習評価の研究」、「教科教育の理論と実践」などのコース専門科目を学修します。実践面では、自ら設定した課題を探究するために、「探究実習」を行い、研究の成果を明らかにしていきます。



修了者のメッセージ



中山 友輔

2021 年度修了
崇城大学工学部出身
高校・化学

私が他大学から受験した理由は、教育の専門性を高めるためでした。大学では、化学を専攻していたので、深く教育について学ぶことができませんでした。教員として仕事をするためには、教育の専門性を高める必要があると考えて、受験をしました。教育についてもっと学びたい人にお勧めです。



嶋田 恭子

2022 年度修了
現職教員
小学校

教職大学院の魅力は、「学ぶ楽しさを味わうことができる」ということです。私は、さらに、1年次の異校種実習で、幼児期の子どもたちが次々に遊びを創り出す姿を目の当たりにして、これまでの子ども観を見つめ直すことができました。教職大学院での2年間は、教師としての在り方を問い直し、自分の教育観にじっくり向き合うことができます。ぜひ、自身の課題解決に向かって学び続ける時間を、これから出会う仲間と共有してみませんか？



立花 郁弥

2023 年度修了
佐賀大学教育学部出身
中学校・数学

教職大学院の魅力は、授業力向上、長期間の実習での現場経験、現職教員や現場経験のある教授との関わりを通じて、最新の教育について様々な視点から学ぶことができます。私も教職大学院で多くのことを学ぶことができたため、1年目から自信を持って教育活動に専念することができました！教員を目指す人はぜひ教職大学院への進学をおすすめします！

教育経営探究コース

本コースでは、1年次に「教員間の協働づくり」、「学校組織マネジメント」、「リーダーシップ」など学校経営上必要とされる事項や、コミュニティ・スクールや「総合的な学習(探究)の時間」等を通じた地域との連携協働の意義や課題について体系的に学び、そこで自ら設定したテーマに基づき2年次「学校変革試行実習」において学校経営改革を実践します。これらを通してスクール・リーダーとして必要な能力を養成します。



修了者のメッセージ



山田 英美

2021 年度修了
現職教員
中学校・数学

教職経験年数が増すにつれ、学校での自分の役割や今後のキャリアに悩み、教職大学院を受験しました。1年目は、2年間の研究を進める上で必要な知識や研究の方法等を学び、2年目は現場で研究を実践しながら調査しました。初の研究論文作成では、大学院の先生方が熱心にご指導くださり助かりました。この経験は、現場での校内研究等でも役立っています。また、教授や異校種の先生方と知り合いになることで人脈が広がります。



生徒指導・教育相談系と特別支援教育系の2つの系があり、専門科目と2年間の実習を通して、子ども支援の実践力を高めることをめざします。両方に共通するコース科目では、子ども理解や特別な教育支援ニーズのある子どもへの具体的な関わり方などを学びます。生徒指導・教育相談系では、教育心理学・生徒指導・教育相談を重点的に学びます。特別支援教育系では、特別支援教育に関する深い知識と実践力を身につける専門性を高めることを目指します（特別支援学校専修免許状の取得を希望する人は、入学までに特別支援学校一種免許状を取得した上で、特別支援教育系に所属する必要があります）。



修了者のメッセージ



鬼崎 皇太

2022 年度修了
佐賀大学教育学部出身
高校・日本史

現場では、「そのような行動をするのは何故だろう」「どうすれば学習や活動に意欲的に取り組めるだろう」といった様々な課題に直面します。このコースで学んだことで、生徒を多面的に捉え、多様な指導・支援の仕方を考えられるようになりました。また、教員採用試験に向けて先生方が手厚く指導してください。校種の違う現職教員の学生と同じ志をもつ学部卒の学生が学ぶ教職大学院は、自分自身の教育観を見つめなおす機会にもなりました。



内川 瞳

2023 年度修了（特別支援教育系）
佐賀大学教育学部出身
特別支援学校

大学院では、学校教育について、より具体的に専門的な内容を学びました。様々な校種の先生と関わることで、学校現場の実際や教員にとって大切なことを知り、自分自身の教育観を深めることができました。また、探究実習では、多様な生徒との関わり方を長期にわたって模索していく中で、教員としての自信とやりがいを得ることができたと実感しています。今後は2年間の学びを生かしながら、現場で活躍できる人材を目指します。



池脇 洋輔

2023 年度修了
現職教員
小学校

特別支援教育に携わってきましたが、学校や地域における指導的役割を担えるように、多様化している児童の実態に合わせた支援方法についてより専門的に学びたいと考え、教職大学院に入学しました。高い専門性を持った先生方の授業や探究実習を通して、現場では得ることができない専門的知識や新たな価値観を身に付けることができました。そして、何より校種の違う現職教員や学部卒の学生と共に学んだ経験は大きな財産となっています。

江口 智紀

2022 年度修了
現職教員
高校・英語

1年目は現場を離れ大学院での研究に没頭できたため、教育に関する諸問題について理論的に学んだり、勤務する学校を様々な角度から見つめ直したりすることで、それまでの教職生活を改めて振り返ることができました。そのような経験をしたからこそ、現場に戻ってから視野狭窄に陥ることなく、日々の出来事に対して落ち着いて対処できているように感じます。修了後も続いている、大学院の先生方や他校種の仲間たちとのつながりは一生の宝物です。

佐賀大学 学校教育学研究科

検索

各コースの説明や履修案内、実習説明、大学院からのお知らせなど掲載しています。授業の様子や大学院での過ごし方については「院生ライフレポート」もご覧ください。大学院生が月に1回の頻度で授業の様子や大学院生活について紹介しています。



https://next.pd.saga-u.ac.jp/professional_degree_course.html



令和8（2026）年度 佐賀大学教職大学院学生募集に関する情報

入試日程

2025. 9. 20(土)



入学願書出願期間 2025. 8. 27(水) ～ 9. 3(水)

入試説明会

オンライン (zoom) と対面のハイブリッドで行います。事前の参加申し込みは不要です。詳細は佐賀大学ウェブサイトか入試課へお問い合わせください。

■実施予定日

4.18(金)18時～ 5.17(土)10時～
6.19(木)18時～ 7.24(木)18時～

■場所

教育学部2号館3階
共通演習室(大)

出願前各種申請書提出(対象者のみ)
～6.6(金)

- ・出願資格認定申請書
- ・退職教員実習免除審査申請書等

入試方法

■午前：筆記試験 ■午後：面接・口頭試問

大学院在学中に学部で未取得の教育職員免許状の取得を希望する志願者へ



大学院在学中にもう一種類、教員免許状を取得したいです。できますか？



教育職員免許法の定める普通免許状（一種）を1つ以上取得している、または3月末で取得予定の人は、**まだ取得していない教育職員免許状（養護教諭を除く）取得に必要な単位を修得できれば**、その免許を取得できます。また、大学院修了時には、既に取得している一種免許状、及び大学院で取得した一種免許状について**専修免許状を取得**できます。

希望する免許状が取得可能か確認するため、**事前相談**が必要です。詳しくは学生募集要項でご確認ください。

志願者毎にカリキュラムを提案します。

志願者から教務課へ
事前相談
(5月23日(金)まで)

最終出身学校の成績
証明書等の資料提出
(6月6日(金)まで)

教務課で希望する免許
状が取得可能かどうか
確認(履修のシミュレ
ーション)

カリキュラムの確認、
受験出願書類の提出

事前相談の連絡先：教務課（教育学部担当0952-28-8217） **2025年5月23日(金)まで**

退職後に佐賀大学教職大学院での学びを検討されている方へ

退職教員の方は出願資格確認のため**退職教員実習免除審査申請書等の提出**が必要です。また、教員歴等一定の条件を満たしている場合、2年次の実習を代替することができます。詳しくは学生募集要項でご確認ください。

退職教員実習免除審査申請書等 提出締切 **2025年6月6日(金)まで**

入学者選抜について

入学者の選抜は筆記試験、口頭試験及び出願書類審査の結果を総合して可否を判定します。

- ①筆記試験
 - ②口述試験
 - ③出願書類
- ・学校教育に関する総合的な問題
 - ・教育実践に関する場面指導及び面接
 - ・志望理由書
 - ・実践計画書
 - ・教育実践研究業績書、活動報告書等



【教職大学院ホームページ】

https://next.pd.saga-u.ac.jp/professional_degree_course.html



【学生募集要項】

https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html



【入試課 問合せ先】

contact@mail.admin.saga-u.ac.jp



Q 教職大学院を修了するとどのようなメリットがありますか。

- A**
- ・教職修士の学位が授与され、専修免許状が取得できます（詳細は前のページをご覧ください）。
 - ・大学院在籍時に日本学生支援機構の第一種奨学金（授業料後払い制度の奨学金も含む）の貸与を受けた者が、教員採用選考試験に合格し、大学院修了の翌年度の4月1日時点で正規教員として在職している場合、貸与を受けた奨学金は全額が返還免除となります。
 - ・修了後も大学教員や修了生のネットワークがあり、教員生活を送る上で心強いものになっています。
 - ・給与面でメリットがあります。佐賀県公立学校の場合、初任給（基本給）で大学院卒は学部卒と比較して20,000円/月高くなっています。ボーナスでも基本給が反映しますので、年間の支給額では、初年度約29万円高くなります。

Q 教職大学院では、教員採用試験に向けてどのように対応していますか。

- A**
- ・教員採用100%を目指して小論文指導や模擬授業、面接などの教員採用試験対策講座を行っています。教科によっては、専門試験の相談にも応じています。また、他県の採用試験にも対応しています。さらに修了時に正規採用が決まっていなかった学生には、修了後も継続的にサポートをしています。

Q 教職大学院に進学すると教員採用試験に向けて何か優遇されることがありますか。

- A**
- (1)教員採用試験合格者への採用猶予制度（特例申請）
 - ・学部卒時または大学院在学中に採用試験に合格した場合、名簿登載期間が大学院修了まで最大2年間延長されます。令和6年度の学部卒業生等学生の中で8名が利用しています。手続き方法は各自治体の教員採用試験の実施要項で確認してください。
 - (2)教員採用試験推薦制度や優遇措置
 - ・佐賀県の採用試験では大学院推薦制度があり、合格した場合は第1次試験が免除されます。その他、自治体によって様々な優遇措置があります。詳しくは各自治体にお問い合わせください。
 - (3)教員採用試験での加点制度
 - ・佐賀県の採用試験では専修免許保有者は第1次試験で加点があります。

学費・就学支援

- 入学料…282,000円（予定） ●授業料…年額 535,800円（予定）
- 学費等の免除 入学料の免除…該当する学生は選考により、入学料の全額または半額が免除される制度（佐賀大学独自の制度）の適用が可能です。
授業料の免除…該当する学生は選考により、授業料の全額または半額が免除される制度（佐賀大学独自の制度）、徴収猶予、月割分納の適用が可能です。
- 奨学金制度 日本学生支援機構の奨学金制度（予約採用、在学採用）を利用できます。



学費等免除



奨学金

なお、大学院在籍時に日本学生支援機構第一種奨学金（授業料後払い制度の奨学金も含む）の貸与を受けた者で、教員採用選考試験に合格し、教職大学院修了の翌年度の4月1日から正規教員として在職している場合は、奨学金は全額が返還免除となります。

* 佐賀大学独自の制度を含めた学費等の免除、奨学金制度については、佐賀大学ウェブサイトの各ページをご覧ください。

就職実績 これまでの学部卒学生の教員就職率は99%です（2023年度末現在）。

修了年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
小学校	3	4	2	4	1	3
中学校	5(数2理1体2)	4(社1数2理1)	6(国1社1数2体2)	2(理1英1)	6(社1数4音1)	5(数2社1英1音1)
高等学校	2(体2)	2(国1体1)	1(英1)	2(日1化1)	0	1(数1)
特別支援学校	0	0	1	0	0	1
教職以外	0	0	0	0	1	0
修了人数	10	10	10	8	8	10

交通アクセス

本庄キャンパス

- ▶▶▶ 佐賀駅バスセンター………バスで約15分
「4番のりば」から市営バス
④ 佐賀女子短大・高校線（中央大通り・佐大前経由）
⑪ 佐賀大学・西与賀線
⑫ 佐賀大学・東与賀線
⑬ 佐賀女子短大・高校線（紡績通り・佐大前経由）
で「佐大前」下車
- ▶▶▶ 佐賀駅からタクシー………約10分
- ▶▶▶ 佐賀空港からタクシー………約20分



佐賀大学
SAGA UNIVERSITY

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地
佐賀大学大学院学校教育研究科事務室
TEL0952-28-8213

2025年